

平成28年度 河川基金研究成果発表会報告

平成28年7月28日伊藤国際学術センターにて河川基金研究成果発表会が開催されました。昨年、助成を受けた研究者・研究機関部門の110名による口頭発表と、今年度より河川財団賞受賞者による記念講演も行われました。参加者は総勢234名で大盛況のうちに終了いたしました。多くの皆様のご来場、誠にありがとうございました。

記念講演



埼玉大学大学院 教授 浅枝 隆 様



群馬大学大学院 教授 清水 義彦 様

助成者による発表



ポスターセッションの様子



表彰式



河川財団賞、河川奨励賞の表彰



優秀成果賞 受賞の8名



優秀発表者賞の表彰



受賞者の皆さまと記念撮影

河川財団賞

河川基金助成による研究成果をもとに、卓越した功績を上げた助成研究者を表彰するもの。

河川財団奨励賞

今後の活躍が期待される、河川基金助成を受けた優秀な若手研究者を表彰するもの

優秀成果賞

平成27年度に完了した河川基金助成研究のうち、優秀な成果を表彰するもの。

優秀発表者賞

研究成果発表会において、当日の聴講者による投票で選ばれた優秀な発表者を表彰するもの。

河川財団賞

埼玉大学大学院	浅枝 隆	沈水植物群落再生を目的として、流速場が沈水植物の生理特性に与える影響の把握と構造物を用いた流動制御、群落再生の指針の作成
群馬大学大学院	清水 義彦	植生化が進む砂州河道の地形と植生の管理手法に関する水理研究

河川財団奨励賞

岡山大学	齋藤 光代	河口干潟での海苔養殖に及ぼす河川経路栄養塩供給の長期的影響評価－洪水流出・河川水伏没・ダム建設の影響に着目して－
氷見市教育委員会	西尾 正輝	万尾川水系に生息するイタセンパラの基礎的研究

優秀成果賞

埼玉大学大学院	浅枝 隆	樹林化モデル開発のための洪水と樹木の侵入比高の関係及び生長過程での枯死率の定量化
京都大学大学院	大手 信人	福島原発事故で沈着した放射性セシウムの森林から河川への流出に及ぼす懸濁態・溶存態有機物の機能に関する調査研究
東京大学大学院	佐藤 慎司	天竜川-遠洲難流砂系の土砂動態解明に基づく新たな環境・防災基盤の構築に関する研究
東北大学大学院	田中 仁	東日本大震災津波後の河口流出土砂を含む広域沿岸土砂収支の変容
京都大学大学院	田中 宏明	淀川水系中流域における病原微生物と指標微生物の動態の比較
芝浦工業大学	宮本 仁志	実態・要因の体系的把握に基づく樹林化現象の確率診断モデルの開発と河道内樹木の水系一貫管理技術の提案
土木研究所 自然共生研究センター	末吉 正尚	雪堆積場からの融雪水が河川生態系に与える影響及び環境配慮型管理の効果検証

市川学園 市川高等学校	宮崎 章	高校化学部による落ち葉を使った水質浄化に関する研究
----------------	------	---------------------------

優秀発表者賞

大阪市立新北島中学校	宮原 未来	大和川河口付近の水質調査研究～持続可能な開発のための教育（E S D）の視点に立って～
------------	-------	---

(順不同、敬称略)